

教育理念 「高い志 科学する心 未来を拓く力」



ローレル



県立日立第一高等学校
附属中学校
学校だよりNo. 53
平成28年7月22日
生徒数239名

教育目標：豊かな人間性と高い知性を有し、日本そして世界の未来を拓く次代のリーダーを育成する。



学びへの貢献

校長 村田 一弘

中学校総体で、大部分の皆さんが学校を留守にしていたとき、吹奏楽部、科学部、ラグビー部の皆さんを対象に、ちょっとした授業をさせてもらいました。

プロジェクトワイルドというアメリカの環境学習のプログラムの中の「オーディア」というアクティビティーをしました。これは、鹿が野生の環境の中で、どのような数の変化をするか、ゲームをしながら学ぶというものです。参加した生徒の皆さんは、格技場で鹿になったり、オオカミになったりして駆け回り、楽しくゲームをしました。そして、そのゲームをしながら気づいたことなどをグループで話し合ってもらい、発表してもらいました。特に、最後に、日本の鹿が増えて、あちこちで被害が出ていることを示して、その対応を、それまで学んだことを元に考えてもらいました。

鹿が増えすぎて被害が出ているから、数を制限すべきという意見の人も、自然の摂理に反するから、数を制限すべきではないという意見の人もいて、話し合いは白熱しました。授業の後のアンケートには、自分と反対の意見の人や、なるほどと思う意見が聞けて楽しかったという感想が書いてありました。私も授業を楽しく行うことができ、さすがに附属中の生徒は力があるなと感心しました。

本校の授業の助言者をして頂いている茨城大学の小林先生のお話によると、知識の定着率は、講義形式でノートをとっているだけの授業より、話し合いをしながら考えをまとめていく授業の方が遙かに高いそうです。皆さんが授業で、いろいろな意見を言うこと、特に、違った見方で意見を言うことは、皆さん自身のためにもなりますが、周りの友達の理解を深める助けにもなります。9月からは、授業で積極的に意見を出して、みんなの「学び」に貢献しましょう。

今回、意見を述べてくれた人の中には、「本で読んだことですが、〇〇って書いてありました」というような意見を出してくれる人がいました。議論を深めてゆくためには、このような情報が必要です。夏休みには、たくさん本を読んだり、いろいろな体験をしたりして、皆さん自身の引き出しを増やしておいてください。



◆ 9月の主な予定 ◆

8/29 (月) 学校始業 大掃除、全校集会(中)、各学年試験、部活なし
8/29 (月)～31 (水) 給食なし・弁当持参
7日 (水) 委員会
19日 (月) 敬老の日
22日 (木) 秋分の日
29日 (木) 通知表配付
30日 (金) 市新人戦 ～10/1 (土)

ーガンバル附属中生ー

☆ 英語インタラクティブフォーラム日立市大会(7/12)

excellent賞 2年 駒 啓吾さん、藤田 暢さん
3年 小泉 愛夏さん、神永 真歩さん

以上4人の皆さんは、8月2日に行われる県北地区大会に出場します。

☆ 県総体水泳競技大会(7/18)

3年 会沢 光咲さん 女子100m平泳ぎ 5位

会沢さんは、8/9～栃木県小山市で行われる関東大会に出場します。

☆ 吹奏楽部県大会出場決める！

7月17日(日)に行われた第56回茨城県県北地区吹奏楽コンクール(B部門)において、素晴らしい演奏を披露し、優秀賞を受賞、見事県大会出場を決めました。

県吹奏楽コンクールは、8/9(火)県民文化センターで行われます。



学校説明会でも大活躍！！

7月16日(土)に、平成29年度入学生に向けての学校説明会を開催いたしました。2回に分けて行い、500人を超える多くの方々に参加いただきました。

その中で、中学校の紹介として、1年生は、「附属中学校の一日」、2年生は、「部活動」、3年生は、「特色ある取組」を担当し、各学年の代表者が発表しました。また、司会は、3年生が担当し、スムーズな進行でした。

発表内容は、さすが附属中生！というものでした。限られた時間の中での準備となりましたが、各学年ともに工夫を凝らし、1年生は、初々しさやあどけなさを残しつつ、映像とともに元気あふれる発表で、会場を和やかな雰囲気してくれました。2年生は、ステージ全体がテレビの画面という設定で、スタジオのアナウンサーが全体進行をし、現地のリポーターからの中継による部活動紹介という構成でした。臨場感にあふれ、場の設定・構成が巧みでした。3年生は、さすが最上級生、附属中のよさやセールスポイントを熟知した上での映像によるプレゼンでした。

参加した小学生は、学校のことを説明した内容や生徒の姿にあこがれを抱き、本校に入りたい思いを募らせていたのではないかと思います。

また、校長先生の挨拶にもありましたが、このような生徒と共に学べるのが、本校入学の最大のメリットであることを実感する活躍ぶりでした。

◆ 有意義な夏休みに ◆

いよいよ明日から夏休みに入ります。8月28日(日)までの37日間です。入学や進級の後、生徒一人一人が、それぞれに目標を掲げ、精一杯取り組んできた4か月であったと思います。

夏休みは、家庭で過ごすことを基本とし、心身のリラックスを図ることも大切です。また、この期間だからできることにチャレンジすることも大切です。自己の成長に有意義な時間を過ごしてほしいと思います。そのためにも、健康・安全に十分注意してください。

たくましさを増した239人の生徒と、8月29日(月)に笑顔であいさつを交わせることを楽しみにしています。